

はじめに～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～

- 本事例集は、投資家・アナリスト・有識者及び企業の皆様による開示の好事例に関する勉強会を開催し、そこで御議論いただいた開示例を取りまとめたものです。
- 本事例集では、2023年1月31日に公布されました改正「企業内容等の開示に関する内閣府令」において、新たに求められている有価証券報告書の記載項目（サステナビリティに関する考え方及び取組等）に関し、今後の開示の参考となる事例も掲載しています。
- それぞれの開示例では、好事例として着目した箇所を青色の枠で囲った上、青色のボックスに具体的なポイントを記載しています。
- 本事例集では、開示の好事例に関する勉強会における有用な情報を共有する観点から、「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」及び「好事例として採り上げた企業の主な取組み」を掲載しています。
- 開示例は、必要に応じて、文章や図表の抜粋・省略やレイアウトの変更を行っています。全体像については、対象開示資料と該当ページを記載していますので、EDINET又は各社ウェブサイトで検索の上、ご確認ください。
- 本事例集では、より好事例の裾野を広げていく観点から新たな企業を積極的に採り上げています。
- 本事例集は、今後「経営上の重要な契約等」、「経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」、「中堅中小上場企業の開示例」などの項目の追加を行う予定です。

はじめに～「記述情報の開示の好事例集」の構成・使い方～（続き）

○本事例集では、以下の箇所に開示例等へのハイパーリンクを付しています。

① 目次の各項目

- 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」
- 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」及び「開示例」に記載の会社名
- ページ番号

② 「投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント」の「参考になる主な開示例」に記載の会社名

③ 「好事例として採り上げた企業の主な取組み」のタイトル部分に記載の会社名

○各スライド右上には、目次に戻るためのハイパーリンクを付しています（④）。

目次（1/2）

○投資家・アナリスト・有識者が期待する開示を充実化させるための取組み

○有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方及び取組の全般的な開示のポイント

① 有価証券報告書のサステナビリティに関する考え方及び取組の開示例

1.「全般の要求事項」の開示例

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント

好事例として採り上げた企業の主な取組み

アサヒグループホールディングス株式会社

武田薬品工業株式会社

開示例

アサヒグループホールディングス株式会社セブン＆アイ・ホールディングス

武田薬品工業株式会社

シンフレックス・ホールディングス

住友金属鉱山株式会社

株式会社ローソン

株式会社荏原製作所

花王株式会社

投資家・アナリスト・有識者が期待する主な開示のポイント

・ガバナンスでは、執行側の記載だけではなく、監督側についても記載することが重要

①監督側の記載としては、取締役会が経営陣をどのように監督しているかについて記載することが有用。具体的には、取締役会がサステナビリティ戦略をモニタリングするスキルを有しているか否かの記載や、取締役会等の監督機関への報告頻度、報告内容に加え、報酬制度を通じた経営者の評価について記載することが挙げられる
②執行側の記載としては、委員会等の位置付けや責任者、構成員に加え、議論の頻度や内容、サステナビリティ関連のリスクと機会の優先順位付けの方針について記載することが挙げられる

・サステナビリティは、ESGのEやSの取組みの延長ではなく、中長期的な将来キャッシュフローに影響を与えるリスクと機会に関する概念であることを理解したうえで、戦略のセクションでは、企業理念や経営戦略にサステナビリティ戦略がどのように関わるかを開示することが有用

（番号）
1-1~1-2
1-3

②

（番号）
1-1
1-1-1
1-1-2
1-1-3

全般的な要求事項（1/2）

自然に戻る

参考になる主な開示例

①監督側の観点
・アサヒグループホールディングス株式会社(1-6)

・シンフレックス・ホールディングス株式会社(1-13)

・株式会社ローソン(1-18)

・株式会社荏原製作所(1-20)

・花王株式会社(1-21)

②執行側の観点
・アサヒグループホールディングス株式会社(1-5)

・株式会社セブン＆アイ・ホールディングス(1-8)

・シンフレックス・ホールディングス株式会社(1-13)

・住友金属鉱山株式会社(1-15)

・株式会社荏原製作所(1-19)

・花王株式会社(1-21)

・武田薬品工業株式会社(1-11)

・サステナビリティ

・ESGのEやSの取組みの延長ではなく、中長期的な

将来キャッシュフローに影響を与えるリスクと機会

に関する概念であることを理解したうえで、戦略のセクションでは、企

業理念や経営戦略にサ

ステナビリティ戦略がどのように関わるかを開示することが有用

経緯や問題意識

1-1
1-1-1
1-1-2
1-1-3

③

（番号）
1-3
1-3-1
1-3-2
1-3-3

好事例として採り上げた企業の主な取組み①（アサヒグループホールディングス株式会社）

自然に戻る

1-3

（番号）
1-3-1
1-3-2
1-3-3

（番号）
1-3-1